

【資料2】市内事業所・関係団体調査票（設問案）

市内事業所アンケート（案）

問番	設問	選択肢	備考
1	事業所について		
1	事業所名	()	
2	職員数令和8年4月1日時点	常勤()人 非常勤()人	
3	事業所開設年	()年	
4	組織形態（あてはまるもの1つにチェックを入れてください）	1 社会福祉法人 <input type="checkbox"/> 2 一般社団法人 3 特定非営利活動法人（NPO） <input checked="" type="checkbox"/> 4 株式会社・合同会社 5 医療法人 6 市町村 7 その他()	
5	現在実施しているサービス（あてはまるものすべてにチェックを入れてください） 訪問系サービス	1 居宅介護 2 重度訪問介護 3 同行援護 <input checked="" type="checkbox"/> 4 行動援護 5 重度障害者等包括支援 <input checked="" type="checkbox"/>	
5-2	日中活動系サービス	6 生活介護 7 療養介護 8 短期入所（ショートステイ） 9 自立訓練（機能訓練） 10 自立訓練（生活訓練） 11 就労移行支援 12 就労継続支援（A型） 13 就労継続支援（B型） 14 就労定着支援 15 就労選択支援	
5-3	相談支援	16 自立生活援助 17 共同生活援助（グループホーム） 18 施設入所支援	
5-4	相談支援	19 計画相談支援 20 地域移行支援 21 地域定着支援	
5-5	地域生活支援事業	22 移動支援事業 23 地域活動支援センター事業 24 日中一時支援事業 25 訪問入浴サービス事業	
5-6	障害児を対象としたサービス	26 児童発達支援 27 放課後等デイサービス 28 保育所等訪問支援 29 居宅訪問型児童発達支援 30 医療型児童発達支援 31 障害児相談支援	
5-7	その他のサービス	32 保育所・幼稚園・こども園における預かり 33 福祉型障害児入所施設 34 医療型障害児入所施設	
6	今後新規・拡大を予定しているサービス（あてはまるものすべてにチェックを入れてください） 訪問系サービス	1 居宅介護 2 重度訪問介護 3 同行援護 <input checked="" type="checkbox"/> 4 行動援護 5 重度障害者等包括支援 <input checked="" type="checkbox"/>	
6-2	日中活動系サービス	6 生活介護 7 療養介護 8 短期入所（ショートステイ） 9 自立訓練（機能訓練） 10 自立訓練（生活訓練） 11 就労移行支援 12 就労継続支援（A型） 13 就労継続支援（B型） 14 就労定着支援 15 就労選択支援	
6-3	相談支援	16 自立生活援助 17 共同生活援助（グループホーム） 18 施設入所支援	
6-4	相談支援	19 計画相談支援 20 地域移行支援 21 地域定着支援	
6-5	地域生活支援事業	22 移動支援事業 23 地域活動支援センター事業 24 日中一時支援事業 25 訪問入浴サービス事業	
6-6	障害児を対象としたサービス	26 児童発達支援 27 放課後等デイサービス 28 保育所等訪問支援 29 居宅訪問型児童発達支援 30 医療型児童発達支援 31 障害児相談支援	
6-7	その他のサービス	32 保育所・幼稚園・こども園における預かり 33 福祉型障害児入所施設 34 医療型障害児入所施設	
7	今後廃止・縮小を予定しているサービス（あてはまるものすべてにチェックを入れてください） 訪問系サービス	1 居宅介護 2 重度訪問介護 3 同行援護 <input checked="" type="checkbox"/> 4 行動援護 5 重度障害者等包括支援 <input checked="" type="checkbox"/>	

7-2	日中活動系サービス	6 生活介護 7 療養介護 8 短期入所（ショートステイ） 9 自立訓練（機能訓練） 10 自立訓練（生活訓練） 11 就労移行支援 12 就労継続支援（A型） 13 就労継続支援（B型） 14 就労定着支援 15 就労選択支援	
7-3	相談支援	16 自立生活援助 17 共同生活援助（グループホーム） 18 施設入所支援	
7-4	相談支援	19 計画相談支援 20 地域移行支援 21 地域定着支援	
7-5	地域生活支援事業	22 移動支援事業 23 地域活動支援センター事業 24 日中一時支援事業 25 訪問入浴サービス事業	
7-6	障害児を対象としたサービス	26 児童発達支援 27 放課後等デイサービス 28 保育所等訪問支援 29 居宅訪問型児童発達支援 30 医療型児童発達支援 31 障害児相談支援	
7-7	その他のサービス	32 保育所・幼稚園・こども園における預かり 33 福祉型障害児入所施設 34 医療型障害児入所施設	
8	事業の運営を進めていく上で、課題や問題を感じることはありますか（あてはまるものすべてを選択）	1 職員の確保が難しい 2 利用者の確保が難しい 3 職員の事務作業量が多い 4 職員の労働条件の改善が難しい 5 職員の資質向上を図ることが難しい 6 行政と連携をとることが難しい 7 経営経費・活動資金が不足している 8 障害者関連の制度改正など、必要な情報の入手が難しい 9 利用者や家族のサービス利用に対する理解が進んでいない 10 老朽化への対応やバリアフリー化など施設・設備の改善が難しい 11 特に問題を感じることはない 12 特に問題を感じることはない	
9	法人や事業所の運営にあたっての課題について、現在実施しているサービス内容を含め、具体的にご記入ください		
10	事業を運営する中で、連携・協力している機関や団体などはありますか	1 ご近所や地域組織等 2 NPOやボランティア等 3 専門機関や事業者等 4 特になし 5 その他（ ）	
11	問10でお答えいただいた機関や団体などと、連携・協力している内容について、具体的にご記入ください		
2 障害福祉に関する現状や課題、今後の方向性について			
12	（1）障害福祉人材の確保・定着や障害福祉サービスの質の向上について 障害福祉人材の確保・定着に関する取組（専門性を高めるための研修の実施や多職種間の連携の推進、現場が働きがいのある魅力的な職場であることの積極的な周知・広報等、職員の処遇改善等による職場環境の整備やハラスメント対策、ICT・ロボットの導入による事務負担の軽減、業務の効率化など）について、また障害福祉サービスの質の向上への取組についてお聞かせください。		
13	（2）地域移行について 障害者支援施設等又は精神科病院から地域生活に移行できるよう、地域移行を推進しています。グループホームへの移行や日中活動など、施設入所者等が地域生活へ移行する上で必要な支援や課題等についてお聞かせください。		
14	（3）福祉施設から一般就労への移行について 障害福祉計画に関する国の指針では、福祉施設の利用者の一般就労への移行等について具体的な数値目標を達成することとされています。就労移行支援事業等（生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援を行う事業）を通じた一般就労への移行について、現状や課題、必要な支援、今後の見通しなどについてお聞かせください。		
15	（4）強度行動障害を有する障害者等への支援について 現在の受入れ状況について	積極的に受け入れている 条件が合えば受け入れている 現在は受け入れていない（受け入れは困難）	
16	受入れが困難である場合（あてはまるものすべてにチェックを入れてください）	専門知識を持つスタッフの不足 職員の安全確保（他害への懸念） 施設の物理的構造（個室がない等） 他の利用者への影響 協力医療機関の不在	追加
17	強度行動障害者支援者養成研修（基礎・実践）の修了者数	（ ）名	追加
18	現場で必要と感じる支援について（あてはまるものすべてにチェックを入れてください）	専門家による巡回コンサルテーション 職員向けの実践研修 家族へのカウンセリング支援 ictを活用した見守りシステムの導入	追加
19	強度行動障害者の地域生活を支えるために、行政に期待する支援があればご記入ください。		追加

20	(5) 障害児支援について 対応可能な医療的ケアについて（あてはまるものすべてにチェックを入れてください）	経管栄養（経鼻・胃瘻） 吸引 吸入 導尿 インスリン注射 血糖測定 人工呼吸器管理 酸素療法 現在は対応不可	追加
21	看護職員の確保状況について	十分確保できている 確保できているが欠員が出ると厳しい 不足している 確保できず外部委託している	追加
22	看護師確保の障壁について	給与条件のミスマッチ 医療的ケアの責任の重さ 手技に対するブランク・不安 募集を出しても応募がない	追加
23	医療的ケア児の受入を促進する上で、ご意見があればご記入ください。		追加
24	(6) 相談支援体制の充実・強化等について 市では相談支援の体制強化及び機能充実を図るため、市内の計画相談支援事業所の後方支援を行う基幹相談センターを8年度末から段階的に体制整備を行ってまいります。当該センターに求める機能、役割についてお聞かせください。		更新
25	(7) 基幹相談支援センターの愛称を募集します。 （サービスご利用者様の意見も伺ってください） 記載ルール（最大2つまで） ・誰もが呼びやすく、覚えやすいもの ・市民や利用者可愛まれ、親しまれる名称 ・応募者の創作による未発表の作品である（他の施設名称や商標などに類似していない） ・表記方法：漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字のいずれかを使用すること ・公序良俗に反しないもの ・第三者の著作権、商標権などの知的財産権を侵害しないもの ・企業名や個人名が記載されたものは無効とする	愛称（ 理由・思い（ ） ）	追加
26	(8) 地域生活支援拠点等について 障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、緊急時の対応や施設等からの地域移行を支援する地域生活支援拠点等を整備していくことについて、「行政」、「事業所」が取り組むべきこと・できることなどがありましたらお聞かせください。		
3 障害者の地域での生活について			
各分野における現状や問題点、課題についてお聞かせください。また、その解決のために、「行政」が取り組むべきこと、「事業所」として取り組んでいること・できることなどがありましたらお聞かせください。			
27	(1) 理解の促進や地域交流について：障害に関する理解の促進や障害のある人へのボランティア活動の推進、障害のある人の地域社会への参加、差別の解消などについてお伺いします。		
28	(2) 安全・安心について：障害のある人への災害・緊急時の支援、地域の見守り支援、権利擁護などについてお伺いします。		
29	(3) 生涯学習（文化芸術・スポーツ・余暇活動）について：障害のある人の文化芸術活動・スポーツ・地域活動・青年余暇活動などについてお伺いします。		
30	(4) 教育・療育：障害のある子ども及び児童生徒の療育・教育についてお伺いします。		
31	障害のある方から、サービスの提供に伴い合理的配慮の提供を求められたことはありますか？	1 ある 2 合理的配慮に当てはまるかわからないが、ある 3 ない	追加
32	令和6年4月1日から合理的配慮の提供義務が民間事業者にも拡大されています。義務化に伴い、貴事業所では、どのような課題や不安を感じますか		追加
33	その他、市の障害者に関する施策についてご意見やご要望があればご記入ください		

市内関係団体アンケート（案）

問番	設問	選択肢	備考
1 貴団体の活動状況・課題について			
1	団体名	()	
2	代表者名	()	
3	構成員（人数）令和8年4月1日時点	()人	
4	主な活動場所		
5	現在、行っている活動の概要や目的について、ご記入ください。		
6	貴団体で、現在の活動や対応を充実する上で課題と考えることはありますか。 （あてはまるものすべてにチェックをお願いします）	新規メンバーの加入が少ない メンバーに世代などの偏りがある 活動メンバーの専門性が不足している 役員のなり手がいない 会議や活動の場所の確保に苦勞する 活動がマンネリ化している 資金が不足している 活動に必要な情報が集まらない 情報発信する場や機会が乏しい 他の団体と交流する機会が乏しい 特に困ったことはない その他 ()	
7	貴団体が活動する中で、連携・協力している機関や団体などありますか。 （あてはまるものすべてにチェックをお願いします）	ご近所や自治会等 NPOやボランティア等 専門機関や事業者等 特になし <input type="checkbox"/> その他 ()	
8	問7でお答えいただいた機関や団体などと、連携・協力している内容について、具体的にご記入ください。		
2 障害福祉に関する現状や課題、今後の方向性について			
9	(1) 理解の促進や地域交流について 障害に関しての理解の促進や障害のある人へのボランティア活動の推進、障害のある人の地域社会への参加、差別の解消などについてお伺いします。 ■この分野における現状や問題点、課題についてお聞かせください。 また、その解決のために、「行政」が取り組むべきこと、「団体」として取り組んでいること・できることなどがありましたらお聞かせください。		
10	(2) 地域移行について 障害者支援施設等又は精神科病院から地域生活に移行できるよう、地域移行を推進しています。グループホームへの移行や日中活動など、施設入所者等が地域生活へ移行する上で必要な支援や課題等についてお聞かせください。 ■この分野における現状や問題点、課題についてお聞かせください。 また、その解決のために、「行政」が取り組むべきこと、「団体」として取り組んでいること・できることなどがありましたらお聞かせください。		
11	(3) 安全・安心について 障害のある人への災害・緊急時の支援、地域の見守り支援、権利擁護などについてお伺いします。 ■この分野における現状や問題点、課題についてお聞かせください。 また、その解決のために、「行政」が取り組むべきこと、「団体」として取り組んでいること・できることなどがありましたらお聞かせください。		
12	(4) 雇用・就労、経済的自立への支援について 障害のある人の雇用・就労、経済的自立への支援についてお伺いします。 ■この分野における現状や問題点、課題についてお聞かせください。 また、その解決のために、「行政」が取り組むべきこと、「団体」として取り組んでいること・できることなどがありましたらお聞かせください。		
13	(5) 教育・療育について 児童発達支援センターを中核とした重層的な地域支援体制の構築や、障害児の地域社会への参加・包容（インクルージョン）を推進する体制の構築について、また重症心身障害児や医療的ケア児等支援についてお聞かせください。 ■この分野における現状や問題点、課題についてお聞かせください。 また、その解決のために、「行政」が取り組むべきこと、「団体」として取り組んでいること・できることなどがありましたらお聞かせください。		
14	(6) 相談支援体制の充実・強化等について 市では相談支援の体制強化及び機能充実を図るため、市内の計画相談支援事業所の後方支援を行う基幹相談センターを8年度末から段階的に体制整備を行ってまいります。当該センターに求める機能、役割についてお聞かせください。		

15	(7) 基幹相談支援センターの愛称を募集します。 記載ルール（最大2つまで） ・誰もが呼びやすく、覚えやすいもの ・市民や利用者に愛され、親しまれる名称 ・応募者の創作による未発表の作品である（他の施設名称や商標などに類似していない） ・表記方法:漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字のいずれかを使用すること ・公序良俗に反しないもの ・第三者の著作権、商標権などの知的財産権を侵害しないもの ・企業名や個人名が記載されたものは無効とする	愛称（ 理由・思い（ ） ）	追加
16	(8) 地域生活支援拠点等について 障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、緊急時の対応や施設等からの地域移行を支援する地域生活支援拠点等を整備していくことについて、「行政」、「事業所」が取り組むべきこと・できることなどがありましたらお聞かせください。		
3 障害者の地域での生活について			
各分野における現状や問題点、課題についてお聞かせください。また、その解決のために、「行政」が取り組むべきこと、「事業所」として取り組んでいること・できることなどがありましたらお聞かせください。			
17	(1) 理解の促進や地域交流について：障害に関する理解の促進や障害のある人へのボランティア活動の推進、障害のある人の地域社会への参加、差別の解消などについてお伺いします。		
18	(2) 安全・安心について：障害のある人への災害・緊急時の支援、地域の見守り支援、権利擁護などについてお伺いします。		
19	(3) 生涯学習（文化芸術・スポーツ・余暇活動）について：障害のある人の文化芸術活動・スポーツ・地域活動・青年余暇活動などについてお伺いします。		
20	(4) 教育・療育：障害のある子ども及び児童生徒の療育・教育についてお伺いします。		
21	障害のある方から、サービスの提供に伴い合理的配慮の提供を求められたことはありますか？（あてはまるものすべてにチェックをお願いします）	1. ある 2. 合理的配慮に当てはまるかわからないが、ある 3. ない	追加
22	令和6年4月1日から合理的配慮の提供義務が民間事業者にも拡大されています。義務化に伴い、貴事業所では、どのような課題や不安を感じますか（あてはまるものすべてにチェックをお願いします）	1. 配慮を提供するための人材が足りない 2. 配慮を提供するための物品や資金が足りない 3. 配慮を提供するためのノウハウが足りない、どのような配慮を提供すべきかわからない 4. 特に課題や不安を感じることはない 5. その他（ ）	追加
23	その他、市の障害者に関する施策についてご意見やご要望があればご記入ください		